

「技術スタッフ交流会プログラム」
データ構造化ワークショップ
講師紹介・受講方法のご案内



Smart Solutions株式会社

インストラクターの紹介

Smart Solutions株式会社

- 遠藤 匠(講師)
- 中津留 高広(サポートスタッフ)
- ティル・プレーヴェ(サポートスタッフ)
- 堀江 大輔(サポートスタッフ)
- 石井 優輝(サポートスタッフ)

弊社は、つくば市内をはじめとした多数の研究機関様からソフトウェア開発、システム開発等の業務を請負い、事業を展開しております。

今回のワークショップにてインストラクターを担当させていただく他、ARIM事業での構造化プログラム作成をご支援しています。

ワークショップタイムスケジュール

1日目 2022/12/1	09:00 – 09:30	イントロダクション（開催挨拶、講師自己紹介）
	09:30 – 09:50	グループ分けと各グループ内の自己紹介、受講方法の説明
	10:00 – 10:50	講義 Pythonプログラミング スキルアップ講座
	11:00 – 11:50	講義 Pythonプログラミングの勘所
	11:50 – 13:00	お昼休憩
	13:00 – 13:50	講義 Pandas／Matplotlib 実践編
	14:00 – 14:50	講義 Pandas／Matplotlib 実践編
	15:00 – 15:50	グループワーク ファイル読み込み・データ加工
	16:00 – 16:50	グループワーク ファイル読み込み・データ加工
		懇親会
2日目 2022/12/2	09:00 – 09:20	開始の挨拶、1日目の感想
	09:20 – 09:50	1日目の復習
	10:00 – 10:50	グループワーク グラフ出力・保存・フィッティング
	11:00 – 11:50	グループワーク グラフ出力・保存・フィッティング
	11:50 – 13:00	お昼休憩
	13:00 – 13:50	発表会・講師解答
	14:00 – 14:20	アンケート
	14:20 – 14:50	総括
		ラボツアー

グループワークについて

ワークショップの後半では、グループワークを行います。

- グループワークは、二人一組の形式で行います。
- 二人ともプログラムを書いてもよいですし、一人がプログラムを書いて、もう一人が調べ物やアドバイスをする形(ペア・プログラミング)でも構いません。
- グループワーク中は講師とサポートスタッフが巡回しますので、困ったときは何でもお気軽にお声がけください。
- 2日目は、各グループより成果の発表をしていただきます。Teamsで画面共有していただきますので、ご案内状に記載のTeams会議のURLにアクセスをお願いします。

オンライン参加(傍聴枠)について

オンサイン参加の皆様は、マイクをミュートにさせていただきますよう、お願いいたします。

オンライン参加の皆様には、質問対応、およびグループワークでのスタッフによるサポートはできません。あらかじめご了承ください。

受講方法

本ワークショップは、**Google Colaboratory**というGoogle社のクラウドサービスを使って講義・グループワークを進めていきます。Google Colaboratoryの特徴は、次のとおりです。

- Webブラウザ上で動作するエディタ+Python実行環境です。
- 対話型のインタフェースで、Pythonプログラムのソースコードを作成し、その場ですぐに実行まで行うことができます。
- ソースコードだけでなく、説明テキストなどを同時に記述できます。
- Jupyter Notebookをベースとして作成されていますが、実行環境をPCにインストールする必要がなく、GoogleアカウントとWebブラウザさえあれば、Pythonを実行できます。

お問い合わせ先

ワークショップ中に質問できなかった疑問点などございましたら、
下記までご質問をお送りください。

Smart Solutions株式会社

担当: 遠藤

workshop_chukyu@smt-sol.jp